# 教科目名　ドイツ語Ⅰ　(German Ⅰ)

**学科名・学年**　：　全学科　５年　（教育プログラム　第２学年　○科目）
**単位数など**　：　選択　１単位　（前期１コマ，授業時間 23.25 時間）
**担当教員**　：　峯本敏男

**授業の概要**

ドイツ語は現在,ヨーロッパを中心に約１億人の使用人口を持つ言葉であり,元来,英語とも姉妹語で共通点も多く,特に工学や学術分野においては今なお重要な言語の一つである.本講では，新しい外国語の授業を通して外国語を学ぶ楽しさや面白さを体感させると同時に,英語圏とは異なった社会や文化にも目を向けながら,ドイツ語の基礎力の習得と共にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を目ざす.

**達成目標と評価方法**　　**大分高専目標(C2)，JABEE 目標(f)**

(1) ドイツ語が正確に発音できる.　(小テスト,定期試験)
(2) ドイツ語の初級文法の基礎を習得し,平易なドイツ語文を理解できる.(課題,定期試験)
(3) ドイツ語を用いて初歩的な会話表現ができる.（口頭練習,定期試験）

| 回 | 授業項目 | 内容 | 理解度の自己点検 |
|---|---|---|---|
| 1 | 授業概要説明,ドイツ語概観 | 授業概要の説明しドイツ語を概観する. | 【理解の度合い】 |
| 2 | 発音（１） | ドイツ語のアルファベットを学ぶ. | |
| 3 | 発音（２） | 母音,変母音,重母音について学ぶ. | |
| 4 | 発音（３） | 子音と注意すべき発音,挨拶等を学ぶ. | |
| 5 | 動詞の現在形（１）,平叙文と疑問文 | 規則動詞の人称変化,基本の語順を学ぶ. | |
| 6 | 動詞の現在形（２） | 不規則動詞の現在人称変化を学ぶ. | |
| 7 | 動詞の現在形（３）,否定文 | haben,sein,否定文の語順と用法を学ぶ. | |
| 8 | 名詞と冠詞（１） | 名詞の性と定冠詞の基本用法を理解する. | |
| 9 | 前期中間試験 | | 【試験の点数】　　点 |
| 10 | 前期中間試験の解答と解説<br>名詞と冠詞（２） | 名詞の１格と４格の用法を学び理解する. | 【理解の度合い】 |
| 11 | 名詞と冠詞（３） | 名詞の２格と３格の用法を学び理解する. | |
| 12 | 名詞と冠詞（４） | 名詞の性と不定冠詞の基本用法を学ぶ. | |
| 13 | 否定冠詞、名詞の複数形（１） | 否定冠詞、名詞の複数形の基本を学ぶ. | |
| 14 | 名詞の複数形（２） | 名詞の複数形の格変化の用法を学ぶ. | |
| 15 | 前期期末試験 | | 【試験の点数】　　点 |
| | 前期期末試験の解答と解説 | | |
| | | | 【理解の度合い】 |
| | | | 【試験の点数】　　点 |
| | | | 【理解の度合い】 |
| | | | 【試験の点数】　　点 |

| | | |
|---|---|---|
| 履修上の注意 | 新しい外国語の学習にとっては，先ず発音の習得と基本文法の理解が最も重要である.授業中も集中して積極的に発話練習に取り組むこと. | 【総合達成度】 |
| 教科書 | 「ドイツ語エコー」Deutsch-Echo，朝日出版社 | |
| 参考図書 | | |
| 自学上の注意 | 「継続は力なり」,日頃から音読練習を心がけること. | |
| 関連科目 | 資格英語Ⅰ,中国語Ⅰ | |
| 総合評価 | 達成目標は２回の定期試験と課題等（小テスト,レポートを含む）で評価し,総合評価は定期試験（８０％）＋課題等（２０％）とし,１００点満点で総合評価が６０点以上を合格とする.再試験は実施しない. | 【総合評価】　　点 |